

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		日常生活の中で、利用者の方皆様が思いや希望を表したり、自己決定できている場面が多いとは言いがたい。	利用者様が思いや希望を表したり、自己決定できる場面を多く持てるようになる。	衣類や献立等、利用者様から選んで頂いたり、自己決定出来る場面を多く持つ。自己決定が難しい方へは二択ができるよう取り組む。	6ヶ月
2		火災や地震時の避難マニュアルはあるが、水害時対応のマニュアルはない。	水害時避難のマニュアルを作成する。	消防署、市町村の意見を参考に、水害時避難のマニュアルを作成する。	12ヶ月
3		地域の方を招いての行事を企画し、徐々に地域の方から参加をして頂けるようになってきたが、まだ参加が少ない。地域との交流が限られている。	グループホームへの理解を深め、気軽に訪問して頂き相互交流が出来るようにしたい。	相互交流が出来るように、また、地域に根ざした活動ができるような計画を進める。地域の行事に積極的に参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。